

平成29年度の活動方針、目標、実現したいこと、今後の方向性

地球市民運動の拡大を目指します

～地球市民の会の活動に関わる方々のネットワークを広げていきます～



地球市民運動とは、「人、社会、自然の相互依存を十分認識し、すべてのいのちを慈しみ、強く、優しく、豊かに、美しく育てる」と定義しています。

これまでの経験を活かして、新たな活動地域への広がりや、他団体との協働も含めて活動を展開します。これまで関わりがなかった方々にも会のことを知っていただき、参画いただくことで、地球市民運動を広げていきます。

事業別項目

① 国内事業:

1) 中山間地地域づくり事業



- ・都市と農山村の体験交流事業の充実

佐賀市富士町での菖木もめんやふるさとステイ、オリーブの森事業を今年度も継続して地域の方々と行います。交流を通して、農山村地域である富士町のファンになってもらうよう、交流人口の拡大を目指します。

2) 熊本地震復興支援事業

- ・他団体との連携・協働での支援の継続

佐賀県内のCSOが中心となってネットワークを組んで支援活動をしている「佐賀から元気を送ろうキャンペーン」の中で他団体と連携した活動を行っていきます。直接的な支援活動だけでなく、今後、佐賀県内での災害に備えた行政や企業との連携協定を見据えた活動や、実際の訓練および災害教育、防災教育の展開なども行っています。

3) ゲストハウスを活用した国際交流の促進

佐賀駅近くにできたゲストハウスと連携して、国際交流のイベント等を企画し、外国人との交流の促進を目指します。

② 海外事業:

1) ミャンマー事業



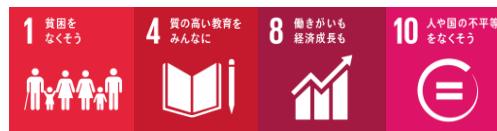
- ・シャン州でのこれまでの事業ノウハウを活用した農村開発事業の充実

2003年より継続してきたシャン州事業の国内移転として、新たにミャンマーチン州他での新規事業の検討を行います。まだまだミャンマーには開発が遅れ取り残された地域があります。そういった地域で、SDGs達成のための活動を行っていきます。

- ・ソーシャルビジネス化、コミュニティビジネス化による収益事業化

シャン州での事業については、収益事業の育成を目指し、企業との連携をすすめ、モリンガや農産物加工品の品質の向上や販売に力をいれるほか、循環型農業による農産物の販売店である「グリーンヒル」の充実により、農家の収入向上を目指します。

2) 奨学金事業／タイ・スリランカ



- ・さとおやさんと奨学生の交流の充実

ミャンマーの子どもたちの様子を知らせるため、手紙のやりとりができる回数を増やすように、メッセージカードを導入します。

- ・タイ人留学生キャリア教育プログラムによる柳川高校生のインターン事業での受け入れ

寮が夏休みに入るタイ人高校生が、日本で生活すること・働くことを学び、将来の日タイの交流の懸け橋となるため、企業でインターンしながらホームステイ受け入れ事業を本年度から始めます。

- ・タイ南部における新規開発プロジェクトの企画・立案

国としては発展したタイですが、農村部には依然として支援が行き届いていない地域があります。日本とタイの社会問題を同時に解決できるような新規開発プロジェクトの企画・立案を行います。

③ 寄付金等による資金調達:

ふるさと納税を活用した資金調達を行っていきます。また、当会だけでなく、県内のCSOと連携して、佐賀全体として寄付額が向上することを目指します。

※アイコンは、2015年に国連総会で採択された、2030年に向けて世界が取り組む「持続可能な開発目標(SDGs)」のゴールを表しています。

平成29年度事業計画書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

特定非営利活動法人 地球市民の会

事業内容	実施時期	実施内容
1.本部事業		
①講師派遣事業	通期	学校・各種団体への講師派遣
②連携団体＆地域パートナー事業	通期	新規事業の企画開発
2.国内地域づくり事業		
①中山間地地域づくり事業		
佐賀市中山間地地域づくり事業	通期	苣木もめん
オリーブの森プロジェクト	通期	吉野ヶ里町でのオリーブ事業
②子ども育成事業		
ふるさとステイ	8月	小学生を対象にした夏休みキャンプ事業
③国際交流事業		
日中韓大学生交流事業(TOMODACHI 100プロジェクト)	1月	中国人・韓国人大学生を招聘し、佐賀県全体でのホームステイ事業
	通期	行政からの委託事業の実施
④協働事業	通期	佐賀から元気を送ろうキャンペーンと連携(震災支援)
	通期	ゲストハウス葉隠と事業連携
3.奨学金/タイ・スリランカ事業		
①奨学金	通期	スリランカ・ミャンマーの中学生・高校生への奨学金支給継続 新規学生募集を停止したタイ奨学生へのフォロー継続
②チャリティショップ	通期	チャリティショップの運営 ボランティアデーの毎月2回開催、ボランティアの拡大
③スタディツアー実施	12月	タイ・スリランカ奨学金支援地へのスタディツアー
④タイ事業		
タイ人留学生キャリア教育プロジェクト	8月、1月	柳川高校へ留学するタイ人留学生の長期休暇におけるインター ン・ホームステイ受け入れ
タイ南部の子どもの貧困撲滅プロジェクト	12月	タイ南部ナコーンシータンマラート県における開発プロジェクト調査
5.ミャンマー事業		
①農業畜産業支援事業		
農業組合の組織と運営	通年	タンボジ、ナウンカ、セレーの3箇所にてモデル組合を組織 生産者と消費者をつなぐ販売体制の構築(POSシステムの導入による生産者の意欲向上と販売活性化)
タンボジ農業畜産研修センター	通年	グリーンヒルとの連携、収入向上(養鶏事業の拡大) 企業との連携によるハトムギ加工事業の実施
ナウンカ村落開発センター	通年	農民対象の短期～長期研修の実施 モデルファームの充実、グリーンヒルとの連携、収入向上
②外務省NGO連携無償		
シーサイン農業灌漑整備事業(外務省N連)	～9月	シーサイン地域での農業用水の配水事業
ピンラウン飲料水の給水事業(外務省N連)	9月～	ピンラウン地域での飲料水の配水事業
③教育支援・人材育成事業		
タンボジ寮の運営、高校生支援	通年	高校生16名の支援・農村リーダーの育成
学校建設・保育園建設	通年	ピンラウン地域での保育園建設1舎
④環境保全事業		
緑の募金 緑化事業	～6月	ボーミヤ村におけるアグロフォレストリー技術の普及と実践
環境保全事業(モリンガプロジェクト)	通年	モリンガを活用した循環型農村づくり
インレー湖の環境汚染調査	通年	インレー湖の環境悪化要因の分析(東洋大学との協働事業)
⑤交流事業		
TPAスタディツアー実施、鹿児島大学、佐賀大学受入など	9月、3月	
⑥新規事業/ソーシャルビジネス開発		
新規事業地の調査	通年	ミャンマーシャン州内の別地域やチン州などの調査